

戸田市水道ビジョン2014（改訂版） 事業評価シート 令和5年度事業評価

施策	評価の視点	評価段階	個別評価	施策評価	コメント【実施内容・今後について】	担当名
1 「安全」で安心して飲める水道						
(1) 地下水の保全と適正な利用	①事業計画の実施状況	[計画的に実施:A、計画に遅れがある:B、未実施:C]	A	A	9号取水井の更新工事の実施時期を検討した。	浄水場担当
	②適正揚水量の管理の状況	[適切に管理:A、一部不適合:B、全体的に問題あり:C]	A		各井戸とも取水能力に見合った適正な揚水量を維持している。	浄水場担当
	③井戸の定期点検の実施状況	[点検実施:A、部分的に実施:B、点検未実施:C]	A		毎週水位測定を実施した。 9号井戸空気抜弁修繕を実施した。1号、2号、9号井戸に投込式水位計を新規設置した。	浄水場担当
(2) 水質監視体制の強化	①水質検査計画と水質検査の実施状況	[適切に管理:A、一部不適合:B、全体的に問題あり:C]	A	A	令和5年度の水質検査計画を作成し、同計画に基づき、水質検査を実施した。	浄水場担当
	②残留塩素濃度の低減のための取り組み	[適切に実施:A、部分的に実施:B、未実施:C]	A		井水については、県水受水残塩の数値を超えないよう配水した。	浄水場担当
(3) 水安全計画の策定	①水安全計画の策定状況	[実施済み:A、実施の検討中:B、未実施:C]	A	A	水質の安全性向上に寄与するよう本計画を適切に運用した。	浄水場担当
(4) 直結給水方式の拡大等	①直結給水の進捗状況	[適切に実施:A、部分的に実施:B、未実施:C]	A	A	直結給水方式の拡大が図られた。	施設給水担当
	②貯水槽水道指導の進捗状況	[適切に実施:A、部分的に実施:B、未実施:C]	A		書面、口頭による指導、広報紙への掲載を行った。	施設給水担当
2 災害時でも信頼できる「強靱」な水道						
(1) 水源計画の検討	①水源計画の検討状況(H32以降計画)	[実施済み:A、実施の検討中:B、未実施:C]	A	A	9号取水井の更新工事の実施時期を検討した。	浄水場担当
(2) 合理的な施設更新	①機電設備の更新における施設規模の妥当性	[計画的に実施:A、計画に遅れがある:B、見直しが必要:C]	A	A	西部浄水場配水ポンプVVVF盤の運転状況を踏まえて更新した。	浄水場担当
	②機電設備の水害対策の実施状況	[計画的に実施:A、計画に遅れがある:B、見直しが必要:C]	A		更新する西部浄水場の管理棟及び機電設備について、耐水化を考慮した構造及び配置を検討している。	浄水場担当
	③機電設備のバックアップ能力の確保状況	[計画的に実施:A、計画に遅れがある:B、見直しが必要:C]	A		西部浄水場配水ポンプのオーバーホールにより分解・整備したことで、バックアップ能力の維持を図った。	浄水場担当
(3) 老朽設備・老朽管の更新	①機電設備の事業計画の実施状況	[計画的に実施:A、計画に遅れがある:B、未実施:C]	A	A	西部浄水場更新事業に係る基本設計業務委託を令和5~6年度で実施中である。	浄水場担当
	②一般管路の更新事業の実施状況	[計画的に実施:A、計画に遅れがある:B、未実施:C]	A		配水管更新 920.1m	施設給水担当
	③拡張計画の実施状況	[計画的に実施:A、計画に遅れがある:B、未実施:C]	A		土地区画整理事業の区画街路築造進捗に応じて配水管新設 延長25.8m	施設給水担当
(4) 基幹施設・基幹管路の耐震化	①管路の耐震化率(%)	[計画的に実施:A、計画に遅れがある:B、未実施:C]	A	B	耐震化率53.2% (計画に基づき事業を執行した)	施設給水担当
	②基幹管路【口径300mm以上】の耐震化率(%)	[計画的に実施:A、計画に遅れがある:B、未実施:C]	A		耐震化率61.0% (目標値 57.4%)	施設給水担当
	③基幹管路【口径200mm以上】の耐震化率(%)	[計画的に実施:A、計画に遅れがある:B、未実施:C]	B		耐震化率66.0% (目標値 83.6%)	施設給水担当
(5) バックアップ機能の充実	①幹線管路のループ化の実施状況	[計画的に実施:A、計画に遅れがある:B、未実施:C]	A	A	最重要基幹管路は全てループ化済み。	施設給水担当
	②西部浄水場管理棟の耐震化、浸水対策の実施状況	[計画的に実施:A、計画に遅れがある:B、未実施:C]	A		更新する西部浄水場の管理棟及び機電設備について、耐震・耐水化を考慮した構造及び配置を検討している。	浄水場担当
(6) バルブ等の点検・整備	①バルブ等の点検の実施状況	[計画的に実施:A、部分的に実施:B、未実施:C]	A	A	断水作業時に作動状況を確認	施設給水担当
	②西部浄水場の緊急遮断弁の更新(令和3年度で評価終了)	[計画的に実施:A、計画に遅れがある:B、未実施:C]	—		(令和3年度第2回経営審議会にて、令和3年度で評価終了することを報告済み)	浄水場担当
(7) 応急給水・応急復旧体制の強化	①危機管理マニュアルに基づく職員研修の実施状況	[計画的に実施:A、部分的に実施:B、未実施:C]	A	A	水安全部応急給水訓練実施(11月)	施設給水担当
	②関係機関と連携が図れた応急給水訓練の実施状況	[計画的に実施:A、部分的に実施:B、未実施:C]	A		水安全部応急給水訓練実施(11月)、消防防災フェア(3月)	施設給水担当
	③危機管理マニュアルの見直し状況	[計画的に実施:A、部分的に実施:B、未実施:C]	A		人事異動に伴う組織連絡網を変更した。	総務担当
(8) 災害時における関係者及び近隣事業者との連携強化	①広域連携の検討状況	[計画的に実施:A、部分的に実施:B、未実施:C]	A	A	上下水道事業包括委託受託者のグループ構成員による全国からの支援展開の体制づくりができています。また、令和6年1月1日に発生した能登半島地震では、日本水道協会埼玉県支部からの応援要請を受けて、2月3日~2月8日の期間で給水支援の活動を実施。	総務担当
(9) 連絡管整備の可能性の検討	①連絡管整備の検討状況	[計画的に実施:A、部分的に実施:B、未実施:C]	A	A	蕨市にて広域化会議を開催し、連絡管整備の可能性検討を実施した。	施設給水担当

戸田市水道ビジョン2014（改訂版） 事業評価シート 令和5年度事業評価

施策	評価の視点	評価段階	個別評価	施策評価	コメント【実施内容・今後について】	担当名
3 お客さまと築く「持続」可能な水道						
(1) お客さまへの情報提供の充実	①紙面やHPによる情報提供の充実	[計画的に実施:A、部分的に実施:B、未実施:C]	A	A	上下水道事業広報紙「みずのめぐみ」を6月と11月に全戸・店舗等配布し、電子版をHPにて公開した。	総務担当
	②水道事業主催のイベントの実施状況	[計画的に実施:A、部分的に実施:B、未実施:C]	A		水道週間に係る展示(R5.6.1~6.7)	総務担当
	③施設見学会の実施状況	[計画的に実施:A、部分的に実施:B、未実施:C]	C		上下水道事業として、雨水貯留管見学会を予定していたが、工事の進捗により実施できなかった。	総務担当
	④双方向コミュニケーションの活用検討と実践(令和4年度から新規設定)	[計画的に実施:A、部分的に実施:B、未実施:C]	A		災害時の情報発信については、危機管理防災課に随時状況報告し、危機管理防災課から一元的に情報発信を行うことを確認。(令和3年度第2回経営審議会にて評価の視点に追加することを報告済み)	総務担当
(2) お客さまニーズ把握によるサービスの充実	①アンケート調査の実施状況	[計画的に実施:A、部分的に実施:B、未実施:C]	A	A	さくらバルまつりや戸田の水来個別配達時にアンケートを実施した。(まつり 大人133人 子供102人 計235人)	総務担当
	②経営審議会の開催状況	[計画的に実施:A、部分的に実施:B、未実施:C]	A		3回開催 7月(上下水道ビジョン評価、包括委託モニタリング結果、予算、雨水静美事業)11月(決算報告)2月(水道料金の設定について、雨水整備率)	総務担当
	③市民懇談会の実施状況	[計画的に実施:A、部分的に実施:B、未実施:C]	C		市民懇談会は未実施。必要性等を含め今後の方向性について検討要す。出前講座も登録はしているが、申込みはなかった。	総務担当
(3) 健全な経営と事業運営の維持	①総収支比率	[計画値どおり:A、計画値とやや乖離がある:B、計画値と乖離がある:C]	A	A	収益的収支は、黒字を維持し、事業の効率的な運営に努め、計画を達成した。	財務担当
	②累積欠損金比率	[計画値どおり:A、計画値とやや乖離がある:B、計画値と乖離がある:C]	A		収益的収支は、黒字を維持し累積欠損金は発生せず、計画どおりとなった。	財務担当
	③料金回収率	[計画値どおり:A、計画値とやや乖離がある:B、計画値と乖離がある:C]	A		事業の効率的な運営により、計画を達成した。(目標値92.9% 実績値93.1%)	財務担当
	④給水収益に対する企業債残高の割合	[計画値どおり:A、計画値とやや乖離がある:B、計画値と乖離がある:C]	A		新たな企業債の借入をしたが、企業債残高の割合は計画値を下回っており、計画を達成した。	財務担当
(4) 事務事業の効率化	①新たな業務委託の検討状況	[計画的に実施:A、部分的に実施:B、未実施:C]	A	A	次期包括委託において、西部・中部・東部浄水場計装設備点検業務の導入を検討した。事業の効率化を図るため、水質調査・財務会計業務等を追加した第2次包括委託の3年目であり、年間評価結果については、初年度に引き続き要求水準を満たしたものであった。	浄水場担当 料金担当
(5) 人材育成と技術者の確保	①内部研修の実施状況	[計画的に実施:A、部分的に実施:B、未実施:C]	A	A	事象(漏水等)発生時に現場で経験者から未経験者への技術継承等実施している。	総務担当
	②外部研修の実施状況	[計画的に実施:A、部分的に実施:B、未実施:C]	A		水道基礎講座 他16回参加	総務担当
(6) 情報の共有化	①情報システムの活用状況	[積極的に活用:A、部分的に活用:B、全く活用していない:C]	A	A	課内で情報を共有。工事、問い合わせ対応等に活用。データを毎年更新。	浄水場担当 施設給水担当
(7) 省エネルギー対策の検討	①高効率機器・省エネルギー機器の導入状況	[更新に併せて導入:A、部分的に導入:B、導入していない:C]	A	A	西部浄水場1号配水ポンプVVVF盤を更新し、高効率化と省エネルギー化を図った。	浄水場担当
	②太陽光発電設備の導入の検討	[検討済み:A、検討中:B、未検討:C]	A		継続して稼働している。	浄水場担当
(8) 建設副産物のリサイクル推進	①建設副産物のリサイクル状況	[リサイクル率100%:A、100%未満:B、0%:C]	A	A	埋戻し材や路盤材などに再生材を採用した。	施設給水担当
	②建設副産物の発生抑制状況	[取り組み実績有り:A、取り組み検討中:B、未検討:C]	A		COBRISを活用し、建設副産物の再利用を行っている。	施設給水担当
(9) 老朽管解消による有効率の向上	①有効率の向上(令和3年度で評価終了)	[有効率96.7%以上:A、95%以上:B、95%未満:C]	-	A	(令和3年度第2回経営審議会にて、令和3年度で評価終了することを報告済み)	施設給水担当
	②漏水調査の実施	[計画的に実施:A、部分的に実施:B、未実施:C]	A		戸別音聴調査37,698戸 弁栓音聴調査274.6Km	施設給水担当
	③私道内給水管整備事業の実施(令和3年度で評価終了)	[計画的に実施:A、部分的に実施:B、未実施:C]	-		(令和3年度第2回経営審議会にて、令和3年度で評価終了することを報告済み)	施設給水担当